



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

食品ロスの削減の推進について



わが国では、2015年に国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、2019年に議員立法により『食品ロス削減推進法』を制定し、その基本方針において、2030年度までに2000年度比で食品ロス量を489万トンにまで半減させる目標を掲げました。この目標を確実に達成するため、昨年12月に「食品ロス削減目標達成に向けた施策パッケージ」を取りまとめたところです。

食品ロス量の現状については、事業系は、236万トンと半減目標（273万トン）を8年前倒しで達成しましたが、家庭系は、236万トンと半減目標（216万トン）まであと20万トンとなっています。これら食品ロス量の経済損失の合計は4兆円以上といわれています。

また、コロナ禍や物流の2024年問題、スーパーマーケットや中食・外食等の自動発注等のDXの進展、食料安全保障や食品アクセスの確保など、社会情勢が変化しています。

食品寄附は、食品ロス削減とともに、こども食堂や生活困窮者などへの支援にも繋がります。こども食堂数はコロナ禍において大きく増加しました。フードバンク活動団体数も増えているものの、わが国の食品寄附の量は、海外と比較して著しく低い水準であり（※）、フードバンクへの食品寄附等に対する潜在的な需要が十分に想定されます。

「施策パッケージ」では、多様なプレイヤーによる取組の支援と国際社会をリードできるような施策の推進を図ること、政府や地域において、食品ロスの削減、食品寄附の促進、食品アクセスの確保を一元的に発信し、総合的な取組の促進を図ることの重要性を示したうえで、「食品ロス削減」、「食品寄附促進」、「食品アクセス確保」の3つの施策について、関係府省庁や地方公共団体が縦割りに陥ることなく一体的に取り組めるよう「食の環(わ)」の共通のロゴマークを活用し、食でつなぐ共生社会の実現に向けた「食の環(わ)」プロジェクトとして、政府一体となりワンボイスで推進していくことにしています。

今後、事業系については、更なる削減を目指し、食品事業者による食品ロス削減の開示強化を推進するとともに、本年度末までに「新たな目標」について結論を得る予定です。家庭系については、目標の早期達成に向け、自治体における食品ロス削減の取組状況の開示の充実など、地域の取組を強化するとともに、消費者の効果的な行動変容を促す取組を加速させるため『「食の環(わ)」プロジェクト』の推進を図りながら、着実に取り組んで参ります。

※食品寄附量の国際比較（フードバンク取扱分のみ2018年）
アメリカ793万トン、イギリス3.3万トン、フランス11.5万トン、
日本1万トン

衆議院議員 秋葉賢也
消費者問題特別委員長

確かな実現力! 秋葉賢也は走り続けます!!

『エネルギー費』 負担軽減策延長が決定!

政府は、エネルギー価格負担軽減策の「継続」を決定致しました。詳細は次の通りです!

燃料油代の補助 燃料油代については、年内に限り補助が継続されます。

電気ガス代への補助 電気・ガス代は、8月の使用分から3ヵ月間補助の継続が決定!

2024年8月、9月 使用分(値引き単価)

電気 低圧 → 4円/kWh 都市ガス 17.5円/m³
高圧 → 2円/kWh

2024年10月 使用分(値引き単価)

電気 低圧 → 2.5円/kWh 都市ガス 10円/m³
高圧 → 1.3円/kWh



『食品ロス量の推計値 (令和4年度)』が公表!

政府(農林水産省及び環境省)は、『食品ロス量の推計値(令和4年度)』を公表しました。
ポイントは、以下の通りで、前年(令和3年)度に比べ、事業系・家庭系食品ロス量共に

食品ロス量

令和4年(2022年)度

Down! 472万トン

前年(令和3年)度に比し、**51万トン減少を実現!**政府の目標(2030年度489万トン)を8年前倒しで実現!

うち **事業系食品ロス量**

Down! 239万トン

前年度に比べ、**43万トン減少!**

家庭系食品ロス量

Down! 239万トン

前年度に比べ、**8万トン減少!**



食品ロスによる経済損失

消費者庁公表

➡ 4兆円

国民一人当たりで換算
32,125円/人/年

**国民一人当たり食品ロスによる
1日の経済損失額**

➡ ¥88/日/人

秋葉消費者問題
特別委員長より皆様へ



通販『ダークパターン』にご注意!

通販『ダークパターン』をご存知ですか。『令和6年版 消費者白書』では、通販『ダークパターン』を取り上げ、消費者の皆さんに注意を呼びかけています!

- 『在庫わずか』やカウントダウンタイマーの表示で、視聴者にプレッシャーをかけ、「今購入しなきゃ!」等、意図していなかった消費行動へと誘導する。
- 商品閲覧の際に会員登録等を要求し、必要以上に個人情報の開示を強要する。
- 「登録」はオンライン上容易に行えるにもかかわらず、「解約」は電話受付のみに限定し、解約手続きを困難にさせる。

秋葉消費者問題
特別委員長

委員会でもこうした通販ダークパターンが取り上げられ、対策に関する審議が進められています。
万が一、トラブルに巻き込まれた場合は、**消費者ホットライン(TEL 188)**にご相談下さい。

改正政治資金規正法が成立 ～ 自民党は生まれ変わります ～

罰則・責任強化

1

- ▶代表者による会計責任者への監督責任の更なる具体化・明確化!
- ▶虚偽・不記載に、通常払うべき注意を怠った場合、代表者も罰金・公民権停止に!

透明性の向上

2

- ▶収支報告書、監査報告書・確認書のネット上の公表で、国民がアクセス容易に!
- ▶国会議員関係政治団体の政治資金は、「支出」のみならず「収入」に関する事項も、**政治資金監査の対象**に!
- ▶政策活動費の1年当たりの上限を設定。第三機関によるチェック、10年経過後の領収証・明細書の公開で、一層透明性を確保。

不記載・虚偽に係る収入等の国庫納付

3

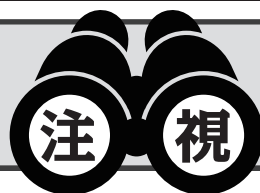
- ▶収支報告書に記載すべき収入が記載されていなかったり又は虚偽があった場合、それらに相当する金額が国庫に納付!

政治資金パーティーへの規制

4

- ▶購入者の公開基準を、20万円超から**5万円超**へ引下げ!
(令和9年1月1日より施行)
- ▶政治資金パーティーの**対価支払い**を、**原則、預貯金口座への振込み**に限定。

秋葉
代議士



日本政府による強い抗議にもかかわらず、**尖閣諸島周辺海域への中国海警船等の領海侵犯や接続水域内確認が続いています。**

領海侵犯数

平成20年
⇒ **1件**(初)

平成25年
⇒ **52件**

*中国海警局発足

*領海侵入数最大

令和5年
⇒ **34件**

無人島である**尖閣諸島の日本の占有は、実効的・継続的且つ平穏な領有主権の行使により、国際法に則り行われています。**
政府の毅然とした対応を国会でサポートして参ります。

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 衆議院議員 秋葉賢也 検索

秋葉賢也代議士

Active Photographs

アクティブ7月フォトグラフ

「消費者市民ネットとうほく」で懇談



東北で唯一の適格消費者団体に認定、吉岡理事長をはじめ役員の皆さんと懇談し、団体への公的支援の必要性や課題についてお伺いしました。成城大学の町村泰貴教授によれば、適格

消費者団体はこの15年間で1,200件を超える差止請求権行使を積み重ね、訴訟提起は79件、78%の案件で不当な取引行為の是正を勝ち取っており、経済的には24万3,078人の被害者と210億円5,400万円の被害額を防いだとの試算もあるそうです。これだけの公益を担っているが、その活動は弁護士ら専門家の無償ボランティアに依存しており、人材のリクルートや脆弱な財政基盤への支援が必要不可欠です。

仙台空港国際化利用促進協議会の定例総会で祝辞

昨年の旅客数はコロナ前の95.5%まで回復し、97ある国内地方空港の中で最も早い復元力を示しています。



宮城県港湾整備促進大会出席

今後も官民の結束を一層強化しながら港湾機能拡充を目指し、いっそう努力して参ります。

「ふえるわかめちゃん」で有名な理研食品(株)の本社工場視察

わかめの全国生産量の約7割は宮城・岩手の三陸地区で生産されていますが、近年、温暖化の影響で生産量が減少傾向にあり、平年の5万トンペースから昨年は1万4,000トンまで激減しました。海水温の上昇やシケなど自然環境に影響される事が多いワカメですが、JAXA(筑波宇宙センター)によって宇宙食に選定されるなど、ミネラルが豊富に含まれた健康食品です。



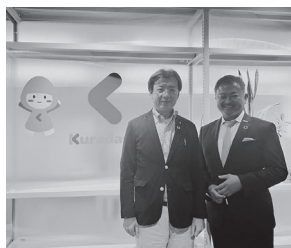
タウンミーティング

(国政報告会)

- 8月31日(土) 14:00 若林区 連坊コミュニティセンター (連坊1-7-15)
- 8月31日(土) 16:00 泉区 将監市民センター (将監8-2-1)
- 8月31日(土) 17:30 泉区 松陵コミュニティセンター (松陵3-28-3)
- 8月31日(土) 19:00 宮城野区 鶴ヶ谷市民センター (鶴ヶ谷2-1-7)

※感染予防対策等に留意して実施します。

フードロス削減に取り組む㈱クラダン



日本では年間472万トンのフードロスが発生しており、人口一人当たりの食品廃棄物発生量は世界で6位、アジアワーストです。(株)クラダンは、フードロス削減に特化したビジネスモデルを確立し、フード

ロスとなる可能性のある商品を抱えるサプライヤーと消費者をマッチングさせるプラットフォーム「ソーシャルグッドマーケットKurahashi」を運営し成長しています。取扱商品数3,300、パートナー企業数は1,700社と拡大中。

カンブリア宮殿を見て中山社長の考えに感銘

トラスコ中山は大量の在庫(アイテム数60万個、金額512億円)を抱えることを成長のエネルギーに、売上2,681億円、国内28箇所に物流拠点を構え躍進を続け、「最速」「最短」「最良」の納品体制で同業ライバル社も顧客にできました。「教科書にない経営」が魅力的です。



～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型・180cm・70kg。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、衆議院環境委員長、内閣総理大臣補佐官、復興大臣・福島原発事故再生総括担当を務める。現在、衆議院議員(7期連続当選)。
- 母校の中央大学商議員や保護司を務める。東北医科薬科大学講師、宮城大学講師、仙台青葉学院短期大学講師などを歴任。



秋葉賢也
事務所
www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 自由民主党宮城県第二選挙区支部